

No.133

令和6年10月1日発行

診断ひろこ

一般社団法人 兵庫県中小企業診断士協会 発行者 植田 訓行

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター8階
TEL (078)362-6000 FAX (078)361-8722 URL: <https://www.shindan-hg.com>

「中小企業診断士の日」記念講演会を開催

中小企業の人材不足、TVでは聞けない解決策

～今日から実践できる解決策10選～

毎年恒例の「診断士の日」イベント、今年は特別プログラムとして、コメンテーターとしてのメディア出演でも有名な中野雅至先生をお招きして、記念講演会を開催いたします。

テーマは「中小企業の人材不足、TVでは聞けない解決策～今日から実践できる解決策10選～」。雇用促進やリスクリングなど、いま中小企業が直面する経営課題に対して、政治学、経済学、経営学と幅広いアプローチから解説をいただきます。また、第1部に続いて第2部では田邊正明氏より「人手不足でも事業を維持・発展させていくための生成AIツールの使い方」をご講演いただきます。併せてご参加ください。

人材不足などの雇用問題をはじめ、中小企業が抱えるさまざまな経営課題に向き合い、ビジネスに関する専門知識から解決に導くのが中小企業診断士の役割です。環境変化が激しく、経営課題の性質が変わりゆく中でその役割を果たすためには、中小企業診断士自身のアップデートも欠かせません。新たな気づきを得る機会として、ぜひ奮ってご参加ください。



なかの まさし
講師 中野 雅至
神戸学院大学現代社会学部 教授

厚生労働大臣官房国際課課長補佐、兵庫県立大学大学院助教授、教授を経て、2014年4月より現職。『没落官僚』など著書多数。現在、毎日放送「4チャンTV」読売テレビ「あさバラ」「す・またん」「そこまで言って委員会NP」などに出演中。

実施概要

日時 2024年11月3日(日)
13:30~18:00 【受付】13:00~

会場 神戸市産業振興センター 10階
レセプションルーム
神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号
(神戸ハーバーランド内)

定員 110名限定(先着順)

参加方法 右のQRコードから応募フォームへアクセスしてください



新委員会体制のご紹介

先の社員総会を経て、協会の新体制がスタートしました。本年度は、4つある委員会すべてが新委員長のもとでの活動となります。そこで、本号においては、各委員長に委員会運営に関する方針や取り組みなどを伺いました。

■総務委員会／委員長 しみず のりゆき 志水 功行

基本的な方針について

協会活動全般を支援し、円滑な協会活動を目的としています。



本年度の具体的活動

活動目的は、兵庫県協会の会員様が、中小企業診断士として円滑な継続をできるように、必要な業務を運営しています。会員様に「兵庫県協会に所属していて、良かった」と思われるように、新入会員歓迎会や新年会などの企画運営なども行っています。

今年度は、新型コロナウイルスが収束し始めて、リアルでの会合ができるようになってまいりました。近年では新入会員も増えてきております。既存会員様と新入会員様の交流の場を、今まで以上に創出していき、協会の活性化を図っていきたいと思っております。

当委員会は、協会などの重要な行事も運営しておりますが、委員が楽しく行事の運営をしていける雰囲気、楽しみながら委員会を運営しています。

定例会について

毎月第1火曜日18時30分より
神戸市産業振興センターにて開催

会員みなさんにひとこと

総務委員会は、会員の皆様と接点多い委員会ではありますが、あまり目立たない存在です。協会運営に重要な役割を担っておりますので、今後も縁の下の力持ちとして活動してまいります。

■会員研修委員会／委員長 いわい むねのり 岩井 宗徳

基本的な方針について

私たち会員研修委員会は、以下4つのミッションで委員会活動に取り組んでいます。

- ①中小企業支援に関する調査・研究
- ②協会の研究会、同好会のサポート
- ③会員の資質向上を図るためのセミナー開催
- ④協会の兵庫県内外での認知度UP



本年度の具体的活動

当委員会では会員の方に向けたセミナーやイベントを多く行なっているため、委員会名に「研修」と付いていますが、他にも会員の皆さんが研究活動をしたり、仲間と交流を図る場面での裏方の支援も私たちの大切な業務です。

セミナーから研究活動まで皆さんの協会活動の広い範囲に携わるので、私たちはある意味、会員サービス委員会と言って良いかも知れません。

私たちの委員会は現在12名の委員で構成し、企業内診断士も多く在籍しています。

そのため勤務先での出張や遠方からの移動の負担軽減に配慮し、Webとリアルのハイブリッドで委員会を開催しているのも特色です。

定例会について

毎月第4週月曜日18時30分より
神戸市産業振興センターにて開催

会員みなさんにひとこと

まだプロコンではないがプロコン志望の方、企業内だが協会活動に参加したい方、遠方在住のため協会活動に二の足を踏んでいる方でも、当委員会の活動内容を理解し、会員のサービス向上に貢献したい熱い思いのある方はぜひ会員研修委員会に参加ください。

■ 広報委員会／委員長 おおうち としゆき 大内 利之

基本的な方針について

当委員会は総勢18名を擁し、協会内外に向けての広報活動を行っています。内部向けの活動としましては、協会活動の紹介や協会員への情報提供を中心に、また、外部向けの活動としましては、当協会への会員誘致を含めた宣伝活動、中小企業診断士としての活動内容の紹介等を中心に行っています。前委員長から受け継いでいることですが「みんなが楽しく広報活動に取り組めること」を主眼に活動を推進しています。メンバーはそれぞれ個性が強いですが、多種多様な人材が豊富であり、いろいろなアイデアを出し合って日々の活動に邁進しています。



本年度の具体的活動

広報活動として、会員紹介ページの充実、各種イベント内容の紹介、ホームページを含むSNSツールの充実に加え、内部向けの広報として「診断ひょうご」の編集・発行作業を行っています。特に今年度は、診断士の日のイベントとして今までとは少し異なった趣向の企画をしています。失敗を恐れずのチャレンジ精神で取り組んでいきます。

定例会について

毎月第4水曜日18時30分より
神戸市産業振興センターにて開催

会員みなさんにひとこと

定例会は、お気軽に見学も可能です。また、終了後は親睦会等も随時開催しています。お時間のある時の飛び入りも大歓迎ですので一度覗いてみて下さい。

■ 受託開発委員会／委員長 にしぐち のぶよし 西口 延良

基本的な方針について

当委員会の役割は、中小企業支援機関や金融機関からの案件依頼について、会員の皆様へ公募や紹介を行うことです。また、できるだけ多くの受託案件の機会を会員の皆様へ提供できるように、当委員会の営業部隊の機能を発揮して、受託案件の拡大を推進してまいります。



本年度の具体的活動

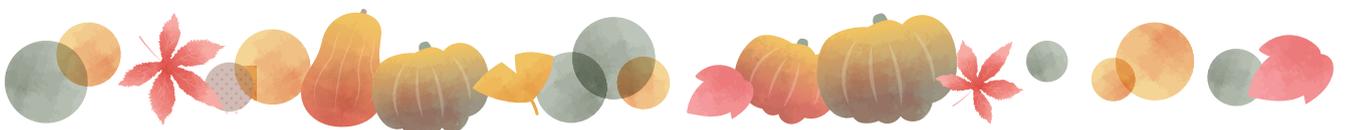
受託案件の最適なマッチングが行えるように、当委員会主催の「会員交流会」を7月3日(水)と10日(水)に開催しました。両日ともに30名余の参加者があり、会員の皆様の把握に努めました。参加者の満足度は高く、来年度以降も継続していきたいと考えています。また、兵庫県信用保証協会における受託案件のスキルアップを目的とした「実力養成講座」を10月以降に、オンライン(Zoom会議)にて開催予定です。当受託案件を希望する方はご参加をお願い申し上げます。

定例会について

偶数月第2水曜日19時00分より
神戸市産業振興センターにて開催

会員みなさんにひとこと

当委員会は受託案件を公平に会員の皆様へ紹介していきたいと考えています。しかし、当委員会の委員が全く面識のない方に案件を紹介することはできません。よって、当協会事業に積極的に参加していただき、自己PRに努めていただくようお願い申し上げます。



令和5年度・調査研究事業

県内中小企業のSDGs経営の現状と今後の展開策

—導入期から推進期に向けて—

報告：ひょうご SDGs経営研究会

<はじめに>

2030年の達成にむけたSDGs(持続可能な開発目標)は2015年スタートし、2023年は中間点に当たる。産業界、教育界を中心に浸透し経済界全体で段々と関心が高くなっており、兵庫県では2022年「ひょうごSDGs宣言」のもと本格的な取組みが始まった。「ひょうご産業SDGs推進宣言事業」の呼びかけもあり中小企業でもSDGsの取込は増加している。

ところで宣言企業数が増す一方、“SDGsが進展する企業”と“取組み方が分からない企業”とがあり、SDGs経営導入期の戸惑い現象も存在する。そこで本調査研究は導入期から推進期に向けて求められる展開策を検討・提言することを目標とし、まず、以下の5つの課題をあげた。

1. 兵庫県のSDGsの取組み概要を認識する。
2. 県内中小企業の取組みの現状と課題を分析する。
3. 中小企業の取組み事例を研究・紹介する。
4. SDGs経営の取組み易い展開方法と具体策をまとめる。
5. SDGs経営支援策を検討する。

また、SDGs経営の調査研究は中小企業診断協会関連では2020年の本部を始め、埼玉県、新潟県等により幾つかの貴重な研究報告が発表されており、中小機構からは「中小企業のためのSDGs活用ガイドブック」も発行されている。これら先進文献も踏まえた上で、以下の4つの切り口から上記5つの課題に取組むことにした。

- ・支援の前にSDGs経営の実態分析
- ・理論より実際例
- ・SDGs経営をチャンスとする
- ・プラスαのツールを提言する

<推進宣言を申請した企業の問題点と課題>

中小企業が、SDGsに取り組みむにあたり、数多くの企業から様々な問い合わせが「ひょうご産業活性化センター」にくる。実際に約40社近くの企業と面談した結果、最も多い相談は「どのようにして取り組んでいけばよいのか分からない」という相談が多かった。中小企業がSDGsに取り組めない理由はいくつかある。

- ・SDGsへの取組み方がわからない
- ・SDGsの取組み意義(メリット)がわからない
- ・SDGs取組みに時間がかかる
- ・SDGsに取り組む組織がない
- ・SDGsに対応できる人材がない
- ・経営者がSDGsに関心がない

・そもそもSDGsが何かわからない

これら理由の根底には、SDGsという言葉は知っているが、「SDGsの本質」が十分に理解できていないケースである。また、一方でSDGsへの取組みを考えながら、「ゴールと具体的な取組み内容が、かみ合っていない」場合や「本業との関連性」が薄いもの、「単なるボランティア」、更には「SDGsウォッシュ」に近いものなど「SDGsの本質」を十分に理解していないために効果的なSDGsの取組みでない場合が多い。つまり、「中小企業のSDGsへ取組み」を進めるための課題は、中小企業に「SDGsの本質を正しく理解してもらう」ことが必要であると考えられる。

また、一方で「メリットを感じない」「取組み意義を感じない」「忙しくて取り組んでいる時間がない」などのネガティブな意見も多い。なぜ、メリットを感じないのか。理由は、自社にとってのメリットが明確でないからである。つまり、「儲けにつながらない」と感じているからである。

SDGsには、ゴール以外にゴールに紐づいた169のターゲットが設定されている。ターゲットは、ゴールの中身やその実現方法、手段が示されておりそれらを理解することがSDGsを理解する近道であるといえる。それらを踏まえ中小企業に正しくSDGsを理解してもらう役割を担うのは、中小企業を支援する立場にある我々中小企業診断士であり、その役割は重要であるといえる。

以下に、中小企業のSDGsへの取組みと中小企業診断士が取組みを支援するためのポイントをいくつか示しておく。

- ・自社の「社会的意義」を見つめ直す
- ・「創業」・「企業理念」・「沿革」・「社是」「モットー」「本業の価値」を考える
- ・「お客様のために」「地域のために」「環境のために」「社員のために」何ができるか考える。
- ・自社を俯瞰し強みや長所を考える
(⇒すでにSDGsに取り組んでいるかも)
- ・自社の改善すべきこと、したいことを考える
(⇒これからSDGsに取り組むこと)
- ・経営者がSDGsに取り組む強い意志を持つ
- ・自社の本業を見つめ、本業が社会に貢献している事業領域(機能的定義)は何かを考える
- ・事業領域(機能的定義)の中でより多くの利益を出せることは何かを考える
- ・個人(社員)レベルの取組みに落とし込める企業の取組を考える
- ・持続的な取組みを考える

- ・社会問題の解決に向けた取り組みを考える
- ・将来の世代のニーズを損なうことなく、現代の世代のニーズを満たす取組を考える。
- ・感情の差別化(共感・応援・協力・感動・参加)を考える。

<SDGs企業事例>

次の3方面からSDGs企業10社の事例研究をする。

1. ひょうご産業認証事業創設フォーラム発表企業

- ① (株)神戸酒心館
「サステナビリティを配慮した酒造りを目指す」
- ② 浜田化学(株)
「廃食油でリサイクル事業開発」
- ③ (株)ケルン
「“ツナグパン”で地域社会につながるベーカリー」

2. ひょうご産業SDGs推進宣言をした企業

- ④ (株)六甲歯研
「全社ぐるみで業務改善と社会貢献を目指す」
- ⑤ 谷水加工板工業(株)
「“断熱と防音”で新しい住環境を創造する」
- ⑥ いえしまコンシェルジュ(株)
「離島家島の地域活性化を目指して」
- ⑦ エヌシーアイ販売(株)

「再生トナーカートリッジ事業“から”3Dプリンター関連事業“を目指して」

- ⑧ ネットヨタブナ神戸(株)
「環境に配慮した自動車の販売を目指す」

3. SDGs推進宣言これからの企業

- ⑨ アスカカンパニー(株)
「QC 活動を通じて社会貢献も目指す」
- ⑩ 生活工房 香味煙
「地元の食文化を変える“燻製の森“の実現を目指す」
我々は報告書で、SDGs経営は「経営理念にそって、持続可能な開発目標の達成に向けて、本業で、長期的、計画的に取組む」ことと定義し、その取組み易い展開策として「10ステップ」を提言した。その狙いは以下のとおり。

- ・SDGs経営の身近な手法とする
- ・SDGs経営を企業変革のチャンスとする
- ・SDGs経営の全体ストーリーを明確にする
- ・SDGs経営に平易な手法とスキルを活用する

SDGsの展開も実際は業種、規模によっては様々な状況がある。ここではステップ別展開の基本となる3つの要点を別表にした。基本の要点を実行し、状況に応じて応用していくことが重要である。

<10(テン)ステップの要点表>

		ステップ項目	展開の基本となるステップ別の3つの要点		
導入期	ステップ1	SDGsの理解	2030年に向けた持続可能目標	政府・自治体・企業で推進する	今までも少しやっていた
	ステップ2	経営理念とSDGsの連動化	SDGs方針の明文化	チャンスとリスク	企業変革を目指す
	ステップ3	SDGs経営宣言	トップ主導でスタート	経済価値と社会価値の両面追求 (CSV志向)	委員会の設置
推進ステップ	ステップ4	SDGs点検	SDGs重点目標による点検	経営課題による点検	サプライチェーン分析による点検
	ステップ5	テーマ(又はプロジェクト)決定	テーマの候補案	テーマ選定(重要度評価)	テーマシート作成
	ステップ6	経営計画との統合	年度SDGs計画の作成	全社計画への織り込み	全社キックオフ
	ステップ7	テーマの課題解決	創意工夫とイノベーション	手法活用	パートナーシップの実践
	ステップ8	成果の確認	自社成果と社会貢献	定量成果と定性成果	SDGs目標との関連化
	ステップ9	報告・コミュニケーション	自社の商品・サービスにて	自社Web・地域広報	イベント、交流会参加
	ステップ10	パートナーシップの進展	課題連携	関連業界連携	官民連携

<ひょうごSDGs経営研究会のスタート>

我々は報告会后に反省会を開き、研究報告に不足している要因を洗い出し、新たに研究会をスタートさせて検討を始めた。

今後は診断業務や顧問先の支援に活かせるSDGsの導入と推進手法を構築していく所存である。中小企業診断士及び各方面のご助言を宜しくお願い致します。

令和5年調査研究事業メンバー(五十音順)
伊藤勢津子、岡部清一、加藤慎祐、末政太土、高橋秀仁、田口雅樹、田中一行、寺田茂樹、福島 繁、吉田悦雄、山本利映



(株)六甲歯研様へ研究見学会を実施

研究会レポート

診断技術向上研究会の取り組みについて

1. 研究会の概要

診断技術向上研究会は、今年で発足25周年を迎える兵庫県中小企業診断士協会では伝統のある研究会です。25年前当時、志を持った会員が集まり、主軸のテーマもないところから、中小企業診断士にとっての一番大切なものについて何度も協議を重ね、「様々なクライアントに対し、それぞれの価値を提供できる診断技術、これを向上させていくことが大切である」ということに行きついたことが、当研究会発足のきっかけとなりました。

多様化する今の時代において、「診断技術の向上」というドメインでは、研究する領域が広すぎるように思われがちです。しかし時流に合ったテーマを探りながら、その志は今でも受け継がれて活動しています。逆に言えば、一つのテーマに絞らず、様々なクライアントに価値提供できる多様なスキルを身に付けようとする志が、「25年間歩みを止めない研究会」たる理由ではないかと思えます。

「実践に活かせる場」これが、研究会の目指すところ です。

2. 活動内容

研究会の過去15年間活動テーマについて、年度を追って確認しました。

年度	研究会テーマ
2023-24年	顧客満足度の向上を考える
2022年	セミナーコンテンツの習得
2021年	交流分析
2019-20年	事業継続について
2018年	中小ものづくり企業のIoT・AIへの取り組み
2017年	海外進出支援
2016年	交流分析(TA=Transactional Analysis) 「精神分析の口語版」初級
2015年	事例企業の課題研究 (工場ネットワーク化、生産管理技術確立等)
2014年	農林漁業者の支援技術研究
2013年	SNSビジネス展開
2012年	飲食店の事業承継・経営改善
2011年	イノベーションとは何か、「経営革新計画」の役割
2010年	中小企業におけるBCP導入支援
2009年	事務機器販売会社におけるBSC導入

各テーマは、その時代のトレンドや支援先が抱える課題解決策などを研究会メンバーがテーマとして選定し、研究を重ねてきたことがわかります。

2024年度の研究会活動は、2023年度に引き続き顧客満足の追求をテーマとし、比較的新しいメンバーが、それぞれが持つスキルを研究会講師としてプレゼンしています。そして全メンバーは、今後の各々の活動に活かしていく事を目的とし、プレゼン内容を共有しながら顧客満足を追求するディスカッションを重ねています。

3. 今後の予定

当研究会は、「クライアントに対し、価値を提供できる診断技術を向上させていくこと」を目標として活動しています。この目標は、中小企業診断士にとって一番大切なものとして位置づけられ、発足の起点となった当研究会の理念とも言えます。

2025年度の研究会活動も、今後の中小企業における必須テーマを選定し、診断技術向上の研究テーマとして活動していく予定です。

研究テーマは時流に合わせ、変化&進化させていくことも我が研究会活動の特徴でもあります。

4. 入会について

現在、研究会メンバーは19名で、例会は毎月第2木曜日、神戸市産業振興センター会議室にて活動しています。また研究会終了後は、参加可能なメンバーで夕食会を開きながら、親交を深めています。入会ご希望の方は、兵庫県中小企業診断士協会会員の方であれば、どなたでも入会可能です(年会費1万円)。

研究会風景を見て参加を検討されたい方も、オブザーバー参加大歓迎です。ご興味のある方は、ぜひ下記までご連絡ください。お待ちしております。

代表／楠田貴康

連絡先mail／tkusuda2002@gmail.com



研究会&懇親会風景

協会だより

「令和6年度 新入会員ガイダンス&歓迎会・交流会」を開催

去る6月16日、新入会員35名を含む85名の参加を得て「令和6年度 新入会員ガイダンス&歓迎会・交流会」を開催しました。ガイダンスでは、各委員会活動、各研究会活動をそれぞれ代表がスライドなど

資料を用いて説明しました。また、その後の交流会では、当協会有志によるバンド演奏が行われ、大いに盛り上がりました。



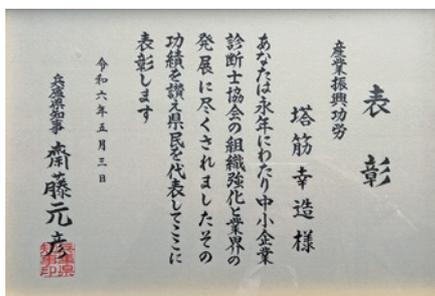
新入会員ガイダンス(写真上) 歓迎会・懇親(写真下)の様子

ニュース

NEWS

■当協会・副会長 塔筋幸造氏が 兵庫県「産業振興功労」で表彰

去る5月6日、当協会の副会長である塔筋幸造氏が、協会の組織強化および業界の発展への尽力などにより、兵庫県知事より「産業振興功労」で表彰されました。「兵庫県功労者表彰」は、県政の伸展や公共の福祉増進など県民の模範となる方を、知事が県民を代表し表彰するものです。



■理論政策更新研修を開催

当協会の主要行事の一つである「理論政策更新研修」が実施されました。本年度は、日本政策

金融公庫より講師をお招きし「新しい中小企業政策について」を解説いただきました。また、「中小企業の伴走支援」「中小企業のイノベーション活動支援」がさまざまな実践事例を交え発表されました。

■最新版・業種別審査辞典をご活用ください

本書(デジタル版)は、これから診断を進めようとする時、業界にアプローチしようとする時、事業計画書や各種書類の審査や作成の支援の際、企業が属する業界の概要を手早く、的確につかむには絶好の資料になります。多くの会員の方が、図書館などで調査されていると思いますが、協会事務局には、便利なデジタル資料がいつでも使えるよう準備されています。



委員会報告 6月～9月

● 総務委員会

委員会開催日	主な議題
6月4日(火)	総会・懇親会の振り返り、理論更新研修、新入会員ガイダンス
7月2日(火)	新入会員ガイダンス、理論更新研修、経営診断実務研修
8月6日(火)	理論更新研修、経営診断実務研修、理論更新研修
9月3日(火)	理論更新研修(第1回目振り返り、今後の運営について)、経営診断実務研修、新入会員ガイダンス、規定の改定案の検討

● 会員研修委員会

委員会開催日	主な議題
6月24日(月)	委員会を変える新しい取り組み[Re:boot]を考える
7月22日(月)	企業内診断士祭りWasshoiの再構築(Re:boot)の意見交換
8月26日(月)	同好会制度立ち上げの最終チェック
9月30日(月)	受託委員会連携の著名人セミナーの意見交換

令和7年度の新委員を募集しています。企業内診断士・起業間もない診断士の方、熱い思いのある方はぜひ会員研修委員会に参加ください。

● 広報委員会

委員会開催日	主な議題
6月26日(水)	診断士の日のイベントについて企画出し
7月24日(水)	診断士の日のイベント、講演内容と告知チラシの検討
8月28日(水)	診断士の日のイベント、ビジネスコンテスト、外部団体との共催イベントのプレスリリース検討など
9月25日(水)	診断士の日のイベントの準備について、診断ひょうごのKPI計測と評価、など

診断士の日・特別イベントとして記念講演会の準備を進めています。どうぞご期待ください。

● 受託開発委員会

委員会開催日	主な議題
6月12日(水)	今年度受託開発実績予想
8月7日(水)	今年度受託開発実績予想

今年度の受託開発目標55百万円について、8月末時点で48百万円の案件を確保済みです。目標達成に向けて、営業活動に尽力中です。

今後の予定

セミナー・催事

日時	場所	テーマ	講師
10月19日(土) 14:00	神戸市産業振興センター	プロフェッショナル探究WS「探究パターン×専門性をみつけよう」	松本泰良氏・帖地博幸氏
10月26日(土) 14:00	神戸市産業振興センター / zoomのハイブリッド	第3回スキルアップ「先輩の背中から学ぶ ～資格を通じて、人間力を研ぐ～」	大森啓司氏
11月23日(土・祝) 13:30	神戸市産業振興センター	第4回スキルアップ「実例から学ぶ! 事業承継とスモールM&A」	ジリリータジャパン 鹿島清人氏

※連絡先:(一社)兵庫県中小企業診断士協会事務局 info@shindan-hg.com

日時	場所	テーマ	講師
10月30日(水) 18:30～20:30 11月13日(水) 18:30～20:30	Zoom会議	受託開発委員会主催 「兵庫県信用保証協会経営支援強化促進事業における実力養成講座」	西口延良

※連絡先:(一社)兵庫県中小企業診断士協会事務局 jytutaku@shindan-hg.com

研究会スケジュール

問い合わせ先: 078(362)6000

コロナウイルス感染症対策のため、今後、大幅な予定変更が考えられます。念のため、開催日程については各研究会にお問い合わせください。

● 診断技術向上研究会

日時	場所	テーマ	講師
10月10日(木)	神戸市産業振興センター902号室	データサイエンスと経営コンサルティング	坂下武志氏

※開催日: 原則第2木曜日 時間: 18:30～20:30
※連絡先: 代表 楠田 貴康(くすだ たかやす) tkusuda2002@gmail.com

● HOO経営研究会

日時	場所	テーマ	講師
10月開催は無し			

代表 塔筋 幸造 ※開催日調整中 ※連絡先: 塔筋 幸造 kozo@kmba.co.jp

● プロコンスキル研究会

日時	場所	テーマ	講師
10月開催は無し			

※開催日: 原則奇数月の第2月曜日 時間: 18:30～20:30
※連絡先: 大槻 博司 herakleidai@gmail.com
(参加はプロコン育成塾修了者と講師に限ります)

● 青年部会

日時	場所	テーマ	講師
11月4日(月)	中央区文化センター AND WEB	企業の支援方法・スキルの共有等/OBOG交流会	全員

※開催日: 原則第1月曜日 時間: 19:00～21:00 ※参加資格: 49歳以下の会員
※連絡先: 白川 泰憲 shirakawa19800627@gmail.com

● ものづくり&SCM研究会

日時	場所	テーマ	講師
11月2日(土)	兵庫 県民会館	①「妻の実家のとうふ店を400億円企業にした元営業マンの話」 ②化粧品会社のものづくり	①大石正和氏 ②高野敏弘氏

※開催日: 原則第1土曜日 時間: 14:30～17:00(1、5、8、12月除く)
企業内・独立問わず、経営全般の幅広い専門知識の情報交換を目指し、現場見学も取り入れて開催しています。
※連絡先: 三村 光昭 QZE02753@nifty.com

● Shobai Lab. (商業研究会)

日時	場所	テーマ	講師
10月17日(木)	神戸市中央区文化センター	事例発表	会員

※開催日: 毎月第3木曜日 時間: 18:30～21:00(8月は日程変更の可能性有)
※連絡先: 代表 木之下 尚令 info@ut-mana.jp

● 事業性評価研究会

日時	場所	テーマ	講師
10月23日(水)	神戸市中央区文化センター1001号室	ローカルベンチマーク作成 支援におけるディスカッション	会員 森本 太氏

※開催日: 毎月第4月曜日 時間: 18:30～20:30(4、8、12月除く)
※連絡先: 代表 西口 延良 ANC11775@nifty.com

● ひょうごデジタル経営研究会

日時	場所	テーマ	講師
10月22日(火)	Zoom会議室	診断士が生成AIでマネタイズ! みんなで考えよう!	尾形吉通氏

※開催日: 毎月第4火曜日
※連絡先: 代表 山上 和男 ymgmkzo@gmail.com

● ひょうごSDGs経営研究会

日時	場所	テーマ	講師
11月7日(木)	中央区文化センター 会議室1008	2社事例紹介とパネルディスカッション	全員

※開催日: 原則、第1木曜日(状況によってはzoom等で随時実施)にリアル会議
※連絡先: 代表 吉田 悦雄 withink2022@gmail.com

● 中小企業GX推進研究会

日時	場所	テーマ	講師
10月16日(水)	Zoom	調査研究事業の進捗確認	全員で討議

※開催日: 毎月第3水曜日 時間: 18:30～20:30
※連絡先: 代表 加藤 慎祐 MLD11291@nifty.com

※各スケジュールは変更になることがあります。